



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年4月30日

企業・団体名 富山県西部森林組合

代表者名 代表理事組合長 森松 亮

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 持続可能な森林経営を推進するため循環型林業を展開します</p> <p>【実施状況】 ・森林の持続可能な利用を確保するため、間伐及び更新伐を290.2haを実施しました。併せて林業専用道954m、森林作業道46.092m開設し、森林整備及び路網整備を推進しました。 ・次世代に豊かな森林資源を引き継ぐため、伐採跡地への植栽を6.9ha、植栽後の初期保育(雪起しや下刈)を159.7ha実施しました。</p>
2	<p>【目標】 木材の効率的な生産・流通及び加工を推進する</p> <p>【実施状況】 ・木材資源の効率的な利用を進めるため、主伐を41.4ha、18,612m³の素材を生産しました。 ・環境にやさしい木質バイオマス発電へ未利用材を19,717m³供給しました。 ・食料品の持続可能な生産に貢献するため、管内の広葉樹資源(ナラ類)を11,727m³出材し、キノコ栽培用オガ粉を23,441m³生産しました。</p>
3	<p>【目標】 人材の育成及び働きやすい環境づくりに努める</p> <p>【実施状況】 ・全ての従業員及び協力業者に質の高い教育を進めるため、社内研修23種類を計33日、社外研修18種類を計108日実施しました。 ・苗木運搬用ドローンを活用し、事業の効率化・省力化に取り組みました。 ・イクボス宣言、フレックスタイム制(介護・育児)の導入を行い、働きやすい職場づくりに取り組みました。</p>